

死亡した野鳥を見つけたら次のことに注意しましょう！

- ・死亡した野鳥は、素手で触らないで下さい。

野生の鳥は、体内や羽毛などに細菌・ウイルス・寄生虫が付いていることがあり、触ると人の健康の害になる恐れがあります。

- ・野鳥の排泄物等に触れた場合

日常生活において、野鳥の糞などの排泄物に触れた場合には、手洗いとうがいをしていただければ過度に心配する必要はありません。

- ・同じ場所でたくさんの鳥が死亡していたら

別添の「死亡野鳥のお問い合わせ先」へご連絡下さい。

(なお、カモやタカ類などの中には1羽でも検査をしている種類があります)

<https://www.pref.toyama.jp/1709/kurashi/kankyoushizen/shizen/yaseiseibutsu/kj00013684.html>

- ・野鳥は様々な原因で死亡します

野生の鳥は、餌が採れずに衰弱したり、環境の変化に耐えられず死んでしまうことがあります。野鳥が死んでいても、鳥インフルエンザを直ちに疑う必要はありません。

- ・鳥インフルエンザウイルスへの感染について

鳥インフルエンザウイルスは、感染した鳥との濃厚な接触等の特殊な場合を除いて、通常では人には感染しないと考えられています。日常生活においては、過度に心配する必要はありません。

- ・死亡している野鳥の処理について

鳥の死がいに直接触れないようにビニール袋に入れて密封すれば、可燃ごみ（燃やせるごみ）として廃棄することができます。

このチラシに関するお問い合わせ先

富山県自然保護課 TEL 076-444-3397